

補助事業番号 2017M-062
補助事業名 平成29年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人山口県産業技術センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

県内企業における地域イノベーション及びものづくり技術の高度化・ブランド化、技術課題解決を推進するため、製品の高度化、高品質化、高付加価値化、高信頼性化に必要な「製品評価技術の向上」を支援するための機器の整備を目的としています。

(2) 実施内容

試料の表面高倍率観察や微小部分の成分分析を行う低真空走査電子顕微鏡及び製品や部材の機械的強度を評価する引張圧縮試験機を整備します。

2 予想される事業実施効果

山口県産業技術センターは、今後の県内ものづくり企業の成長を支援するために目指す戦略の方向性と工程を示した「技術戦略」を策定し、「県内企業のものづくりのパートナー」としての機能を強化することとし、「県内企業の戦略産業（医療、環境・エネルギー）分野への参入に向けた地域イノベーションの推進」、「ものづくり技術の高度化・ブランド化の推進」、「地域の中小企業が抱える技術課題解決の推進」に積極的に取り組んでいます。本補助事業により整備する機器を活用することで、この取組を更に加速することが期待されます。

3 本事業により導入した設備

①低真空走査電子顕微鏡 (<http://www.iti-yamaguchi.or.jp/equipment/369/>)

金属や無機及び有機材料の試料表面の微細形状の高倍率観察、表面成分の分析を行う機器です。微小異物の特定による不具合原因調査や製品、部品の表面形状、成分分布等の表面状態の詳細把握による製品開発の推進等に利用できます。低真空モード機能により、多少の水分を含んだ試料の高倍率観察も可能です。以上から、製品等の評価において幅広い目的での利用が可能です。



低真空走査電子顕微鏡

設置場所：【地方独立行政法人山口県産業技術センター】

②引張圧縮試験機 (<http://www.iti-yamaguchi.or.jp/equipment/370/>)

金属やプラスチック等の材料における強度や伸びなどの機械的特性を測定する試験機です。引張試験、圧縮試験、曲げ試験等により、材料の引張強さ、耐力、弾性率等が得られます。また、定型の試験体以外の試験も可能であるため、様々な形状や大きさの製品や部品自体の強度や変形などの評価を行うことができます。サイクル試験や任意の動作パターンの試験も可能です。以上から、製品等の評価において幅広い目的での利用が可能です。



引張圧縮試験機

設置場所：【地方独立行政法人山口県産業技術センター】

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 地方独立行政法人山口県産業技術センター（チホウドクリツギョウセイ
ハウジン ヤマグチケンサンギョウギジュツセンター）

住所： 〒755-0195

山口県宇部市あすとぴあ四丁目1番1号

代表者： 理事長 木村 悦博（キムラ エツヒロ）

担当部署： 経営管理部経営企画室（ケイエイカンリブ ケイエイキカクシツ）

担当者名： サブリーダー 稲田 和典（イナダ カズノリ）

電話番号： 0836-53-5051

F A X： 0836-53-5070

E-mail： info@iti-yamaguchi.or.jp

U R L： <http://www.iti-yamaguchi.or.jp/>